

マイシャ

OCTOBER
NOVEMBER
2013/11

INTERIOR
STYLE
MAGAZINE
¥500

MAISHA

P
st
ic

飾って、並べて、たのしい収納

ASTUCE de RANGEMENT

パリの収納に学ぶ

かわいく賢い
収納ツール

ヴィンテージ家具のある
インテリア

おいしい話題満載
噂のフード・トピックス

作原文子さんがスタイリング
本を読む場所

いつも食卓にレモン

ナチュラル&
オーガニックコスメのこと
もっと知りたい

ASTUCE DE RANGEMENT

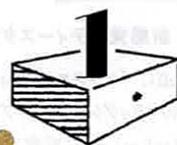
PHOTO / Ayumi Shino COORDINATION / Noriko Ishizaka TEXT / Megumi Imai

パリの収納に学ぶ

アンティークの家具を上手に使い、さりげない収納テクやセンスを
発揮するパリジェンヌ。イラストやシール、機能的なツールも
随所に配し、使いやすく、暮らしやすい、その収納法をぜひ参考に。



冷たく見えがちな書類トレイに、KANAKOさんのイラスト付きのネームを貼るだけで楽しげに。



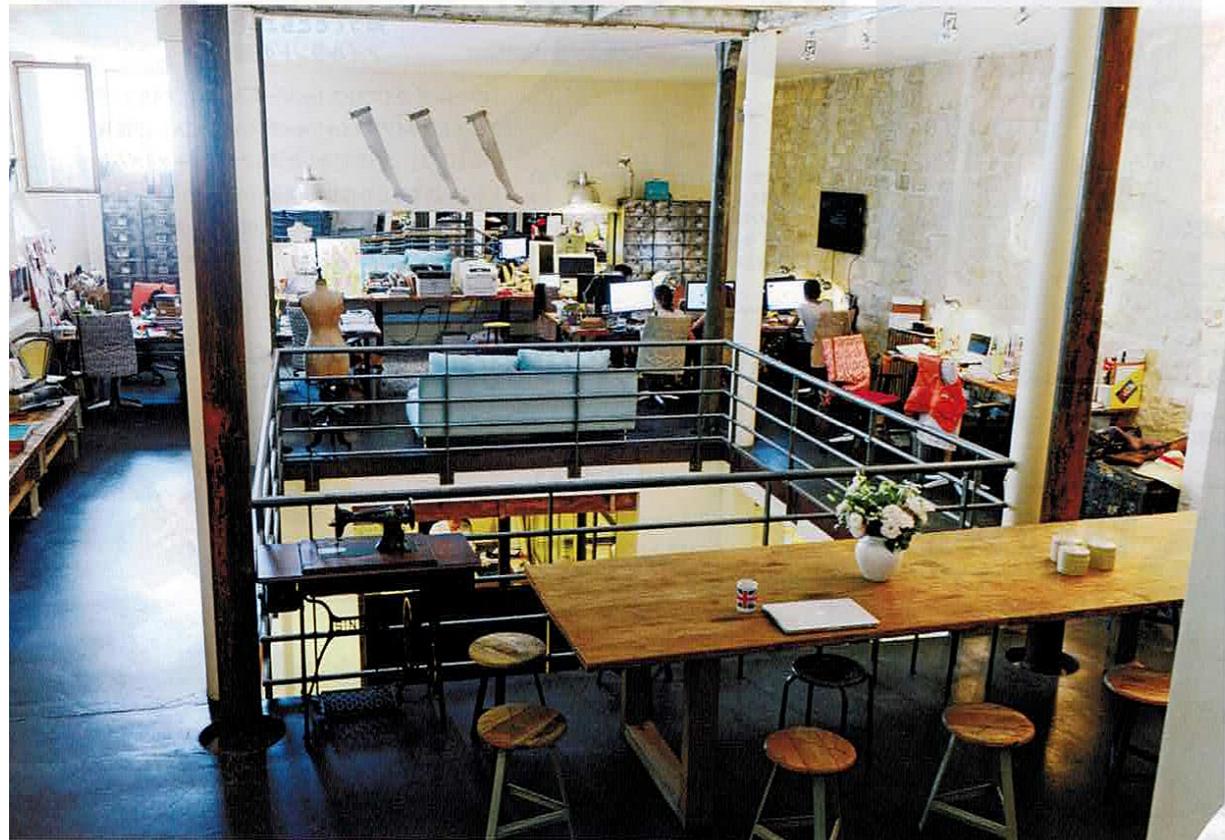
My Little Paris

マイ・リトル・パリ



2008年、ファニー・ベショダさんが始めたパリで大人気のサイト。モード感のある豊富な情報量と、毎月何が入っているかワクワクする。化粧品やアクセサリが詰まった「My Little Box」が大人気。9月から日本でもボックスの受注が開始。<http://japan.mylittlebox.fr/home>

2階。古いミシン台やトルソーが、おしゃれなコンテンツを生み出すオフィスらしい。



メインのワーキングスペース。オフィスに女らしさをと、椅子にリハビリ柄のカバーを。

BUREAU

オフィス

資料や見本などがあふれ、オフィスは雑多になりがち
それを解決したパリジェンヌならではのセンスとは？

アンティークの家具や箱を使った、ハイセンスな収納法

パリで大人気のサイト「マイ・リトル・パリ」。情報満載なニュースレターと毎月テーマを決め、化粧品や文具、アクセサリなどを詰めて送られてくる「My Little Box」に、今や6万人のパリジェンヌが登録。

そのオフィスはサクレ・クール寺院に近い9区にある。

「オフィスでは50人のスタッフが

働いています。建物の中庭から入って左側の大きなスペースと手前の小さな部屋、階段を上がった2階と3つのスペースに分かれています」

書類や見本品で雑多になりがちなオフィスでの収納には箱が活躍。「サイトのためのアイデアなどは、テーマ別の箱があり、そこにひとりひとりが紙やオブジェをいれてい

ます。情報を共有できるよう、ファイルもきちんとしています」

箱やファイルには、大人気のKANAKOさんのイラスト。

「オフィスはオープンで、スタッフは好きな場所で仕事をしています」

さらにオフィスには毎日シェフが出向き、フレンチやイタリアンのランチを作ってくれるという環境だ。

My Little Boxを包みリボンも、古い糸巻きに巻いて、こんなふうに見えるように収納。



「ランチを食べながら自然にディスカッション。オフィスには、そのようにスタッフが仕事が楽しいと感じられる環境が必要です。だから家具はほとんどがアンティークで、棚や箱、フックなどで収納にも工夫を」

ハイセンスで機能的なオフィス。そんな環境だからこそ、日々トレンドな情報を発信できるのだろう。



その1週間に紹介予定のコンテンツがあり、その下にアイデアを貼る、アイデアボード。



梯子を使い、スタッフの資料を収納。こうなるとひとつのディスプレイ。



ミーティングもできる広いテラスの、あちこちに植物を飾っている。



創業者のファニー・ベシヨダさん。妹のアマンディーヌさん、KANAKOさんとサイトを始めた。



階段下のデッドスペースは雑誌などをストックする本棚に。古いスーツケースの中は収納。



昔の郵便局の手紙の仕分け棚を使い、スタッフの書類や手紙を仕分けしている。



ミーティングをする大きなテーブルの脇には、グラスやカップを収めたサイドボードが。



"food""mode"など、文字とイラストでカテゴリーを分けた箱にアイデアソースを保管。

クリヤンクールで見つけたアンティークのコート掛けにもイラストが。



細かいパーツのひとつひとつが上質なインテリアとなって調和している。



右: ランチを作るキッチン。テーブルでランチを食べながら、自然とディスカッションも。左: 書類を仕分けたファイルにもKANAKOさんのイラスト。使うのが楽しくなるアイデア。

